

平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	流山本町まちなかミュージアム事業			会計	款	項目	大手	小事
政策	05	5節	賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）	主管課	商工課			
施策	5-5	特色ある観光の育成と創設		主管課長	金子 孝行			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民・観光客	意図	流山キッコーマン工場の壁面に地域資源をPRするパネルを設置する「まちなかミュージアム」を整備し、流山本町地の観光資源として交流人口の増加につなげる。
事業内容	流山本町地域への交流人口を増加させるために、流山本町地域の新たな観光資源として、流山キッコーマンの工場の壁を活用し、本市の特産品である「味淋」に関する大型パネルを設置し「まちなかミュージアム」を整備する。			
事業開始から現在までの状況変化	平成26年度の単年度事業として実施し完成。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	本町来訪者数	235,751	226,741	280,000	人
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果	特産品である味淋のPRにつながるるとともに、観光サインの整備とあわせ地域の名所となった。			目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 流山本町地域への来訪者数が増加してきているが、さらなる増加のためには、新たな観光資源の開発が必要であった。この「まちなかミュージアム」の完成により流山本町地域の魅力がアップした。また、街歩きをする方々に対して、根郷地域と宿地域をつなげる観光名所が整備されたことにより、両地域を結びつけることができ回遊性を持たすことが可能となった。			
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総計(a=b+c)				9,811,584			
事業費(b)(円)				2,902,318			
うち一般財源				1,826,568			
職員給与費(c)(円)				6,909,266			
人役・職員(人)				1.00			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	【新規事務事業により記載なし】	③取り組みの課題	さらに掲示できる部分もあることから、地元の詳細があればさらなる作品数の増加も検討できる。
②今年度(H26)に実施した取り組み	【新規事務事業により記載なし】	④今後の改善計画	地域住民の意向を十分伺い今後の方針を検討する